

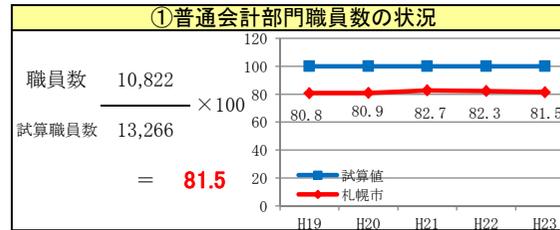
参考指標による職員数等の現状・分析シート

札幌市

<基本データ>

団体名	札幌市
人口(H23.3.31)	1,897,333 人
面積(H23.10.1)	1,121 km ²
全職員数(H23.4.1)	14,298 人
普通会計部門	10,822 人
一般行政部門	6,978 人
教育部門	1,974 人
消防部門	1,870 人
公営企業等会計部門	3,476 人
財政力指数(H22)	0.69

※教育・消防の各部門については、国の法令等により配置基準が定められています。

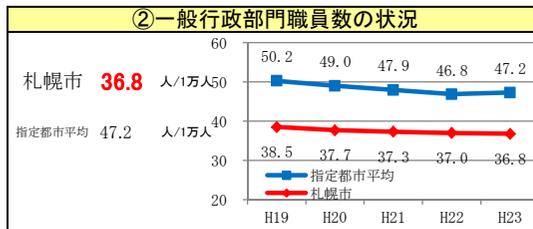


※人口・面積を基にした試算職員数と実際の職員数との比較を示しています。

<三角形の見方>

- ・太線(赤)は 札幌市の状況を表しています。
- ・細線(青)は指定都市の平均値等を表しています。

①普通会計部門職員数の状況



※人口1万人当たりの職員数を示しています。



※職員のうち一般行政職に係る給与水準を示しています。

②一般行政部門職員数の状況

③給与水準の状況

<分析欄>

【①普通会計職員数の状況】

これまで、時代の変遷に伴い、行政の役割が低下した分野や民間活力の導入が相応しい分野について継続的に見直しを行ってきた結果、人口・面積を基にした試算職員数に比べ少なくなっております。今後、生活保護世帯の増加や高齢化の進展等に伴う福祉分野における行政需要の増加が見込まれるところではありますが、職員数の見直しに引き続き努めてまいります。

【②一般行政部門職員数の状況】

一般行政部門職員数についても普通会計職員数と同様、継続的な見直しの結果、人口当たりの職員数も他指定都市に比べ少なくなっております。今後も適切な定員管理に引き続き努めてまいります。

【③給与水準の状況】

国との給与構造見直しの相違の結果、指数が一時期上昇しておりましたが、平成21年に国を上回る給与のマイナス改定を実施したことにより指数が低下しました。今後も、地域民間の給与水準と均衡させることを基本に改定を行ってまいります。

【④その他】